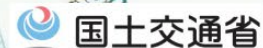


# (仮称)川崎市マースプロジェクト(神奈川県川崎市)

子育て・金融・スポーツ×交通



## 事業実施主体

- 【共創プラットフォーム】(仮称)川崎市マースプロジェクト
- 【実施主体】双日株式会社
- 【共創パートナー】神奈川県タクシー協会川崎支部(交通)  
川崎市(自治体)  
トビラ株式会社(地域イベント)

## 地域課題

- ①20~40代の自家用車を持たない子育て世代
  - ②経済的な理由などにより自家用車を持つことのできない世代
  - ③妊娠による運転ができない女性
- など多様な世代の移動弱者が増加している。

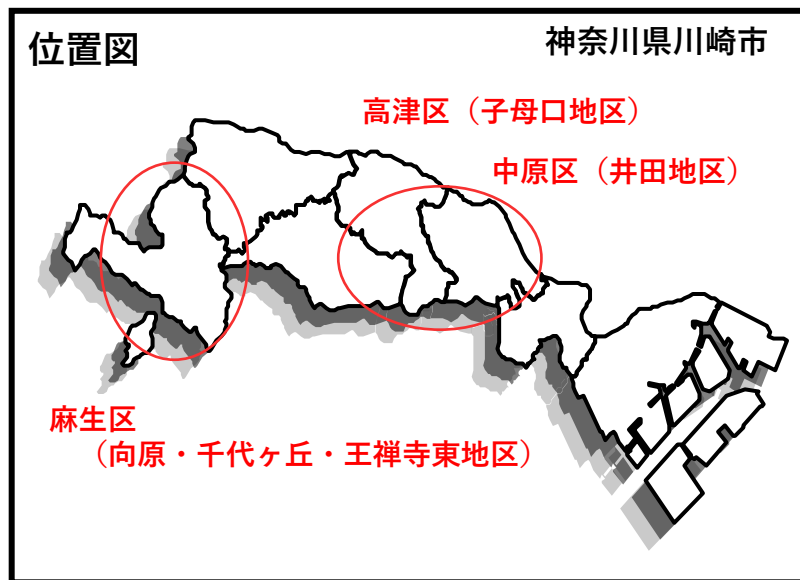
## 実証事業の内容

- AIデマンド交通サービスであるチョイソコを活用し、高齢者を含む上記①~③移動弱者に対してAIデマンド交通サービスを提供し、公共交通機関が利用しにくい地域をカバー。
- スポーツチームとの連携による潜在的な外出欲求の呼び起こし検証。
- AIデマンド交通サービスを将来的な実装に繋げる為、車内にデジタルサイネージを搭載し、地域金融機関との連携を図りながら車体そのものを広告塔に活用する等、運賃収入に依存しない交通モデルを構築。

## 今後の展開

- 次年度以降は、市財源等の公的財源に頼らない形で事業継続/社会実装を目指す。
- 運行の中で今回の実証実験の結果に基づきながら利用台数の最適化、効率化を検討しながら利用者の満足度向上を図り、地域より必要不可欠となる存在を目指す。

## 事業実施区域



## 事業体制

